

News release

2021年7月14日
PwC コンサルティング 合同会社

PwC コンサルティング、責任ある AI のガバナンス態勢を構築する 「Responsible AI 導入サービス」を提供開始

企業の AI 開発および利活用に伴う AI リスクのコントロールと投資対効果最大化を支援

PwC コンサルティング 合同会社（東京都千代田区、代表執行役 CEO: 大竹 伸明）は、デジタルトランスフォーメーションや AI の開発および利活用を進める企業が、社会に対して倫理的で公平かつ安全な責任ある AI システムを活用することを支援する「Responsible AI (レスポンシブル AI) 導入サービス」を、7月14日より提供開始します。

外部環境が大きく変化する中、企業が迅速かつ適切な意思決定を行うためには、経営の中核に AI やデータを戦略的に活用する「AI 経営」の実現が求められています。一方で、AI の意思決定によるさまざまなインシデントや倫理違反、人種や性別などによる差別的バイアス、プライバシーの侵害といったリスクを回避するための取り組みが不可欠となっています。これまでも OECD や G20 による AI 原則のとりまとめが行われていましたが、2021 年に入り、EU がリスクベースの AI 規制枠組案を提示し、米国の連邦取引委員会 (FTC) が AI 規制による摘発を開始するなど、欧米では法規制の強化が活発化しています。各国政府も AI リスクを制御し、AI アルゴリズムに説明責任を負わせるための法的枠組みの構築に着手しており、日本においても政府による議論が進んでいます。

このような背景の下、企業には、AI の開発や利活用にはリスクがあることを十分に理解し、AI の信頼性と説明可能性を担保することが求められています。リスクを適切に制御したうえで AI 利活用による効果を最大化する、AI ガバナンスの態勢構築が喫緊の課題となっています。

「Responsible AI 導入サービス」の 6 つの支援領域

本サービスは、AI の開発や利活用を進める企業すべてを対象に、さまざまな AI リスクに対応したガバナンス態勢の構築を包括的に支援するものです。日本を含む世界各国の PwC グローバルネットワークで、クライアントが抱える AI リスクへの対応を支援した実績をベースに開発しており、以下 6 つのサービス領域から成ります。

- ① **Responsible AI 診断**: AI ガバナンスや AI 倫理への対応状況を評価
- ② **Responsible AI 構築**: Responsible AI 診断後のリスク対応方針を検討
- ③ **Responsible AI 態勢構築**: AI ガバナンスの実行プロセスを構築
- ④ **対策ツール導入**: 説明可能性やバイアス、公平性など、強化が必要な個別のリスクに対応するための AI 運用支援や技術支援
- ⑤ **MLOps 導入**: 機械学習の開発・運用チーム/プロセスを構築
- ⑥ **Responsible AI 教育**: 責任ある AI の利活用実現に向けた教育

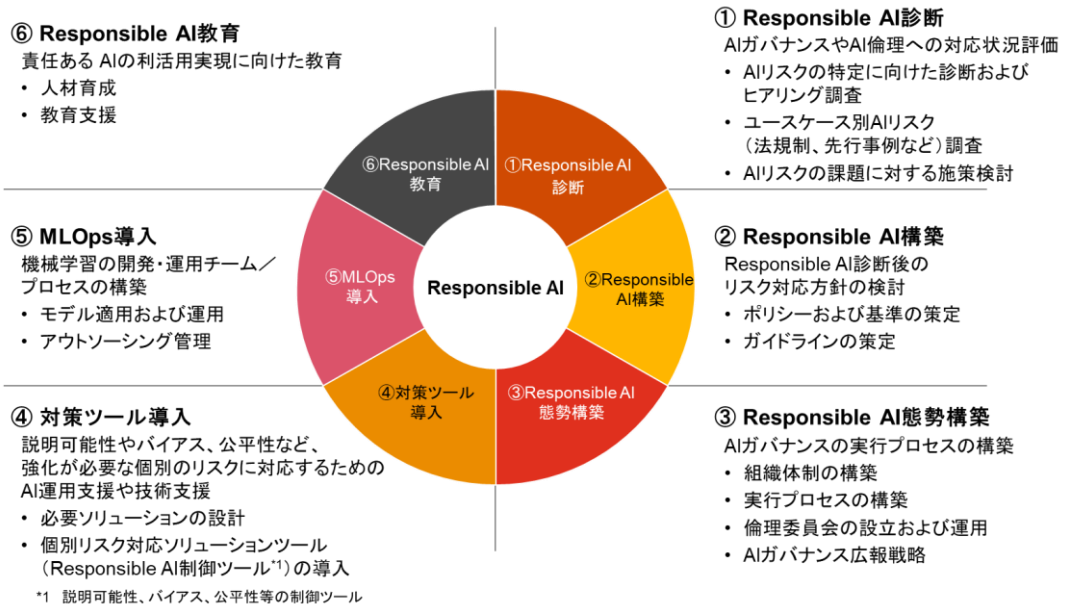
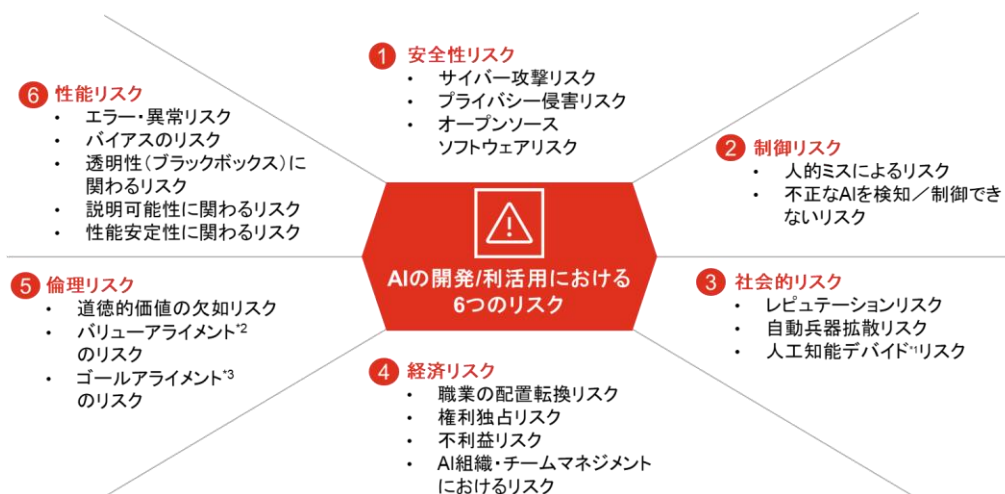


図1 6つのサービス領域

Responsible AI 診断にて、AI の開発および利活用に関わる6つのリスク(下図参照)を軸に、クライアント企業の組織上の課題から個別のユースケース別課題まで幅広く AI リスクを特定し、企業の AI 利活用や AI ガバナンスへの取り組み状況に応じた施策を検討します。また、AI の開発や利活用のライフサイクルに応じて、リスクへの対応だけでなく、技術的側面や法規制の動向、AI ガバナンスの先行事例を踏まえたサービスを提供します。

当社は、本サービスを通じて、企業の倫理的で公平かつ安全な AI システムの開発・導入、そして活用拡大を支援することで、AI がさらに社会やビジネス界に浸透し、責任ある方法で活用されることを目指します。



*1 人工知能の恩恵を受けられる人と受けられない人との間で、得られる情報や利用できるサービス、それに伴う収入の格差が生じること
 *2 機械学習の観点から見て人間の持つ価値観や倫理観をどういうふうに機械に学習させるかという問題
 *3 人の目標と一致した目標をどういうふうに機械に学習させるかという問題

図2 AIの開発および利活用に関わる6つのリスク

以上



PwC コンサルティング合同会社について

www.pwc.com/jp/consulting

PwC コンサルティング合同会社は、経営戦略の策定から実行まで総合的なコンサルティングサービスを提供しています。PwC グローバルネットワークと連携しながら、クライアントが直面する複雑で困難な経営課題の解決に取り組み、グローバル市場で競争力を高めることを支援します。

PwCについて

www.pwc.com

PwC は、社会における信頼を構築し、重要な課題を解決することを Purpose (存在意義)としています。私たちは、世界155カ国に及ぶグローバルネットワークに284,000人以上のスタッフを擁し、高品質な監査、税務、アドバイザリーサービスを提供しています。詳細は www.pwc.com をご覧ください。

PwC Japanグループについて

www.pwc.com/jp

PwC Japan グループは、日本における PwC グローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japan グループでは、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約9,000人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

© 2021 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.